

2022年10月17日
株式会社中部プラントサービス

木質バイオマス発電所 『多気第二バイオパワー』の営業運転開始について

2021年9月から建設工事を進めてまいりました、木質バイオマス発電所『多気第二バイオパワー』について、2022年10月15日に営業運転を開始しましたのでお知らせいたします。

多気第二バイオパワーは、多気バイオパワーに続く2号機として建設を行った自社発電設備であり、本業を通じて脱炭素社会実現に向けて取り組む所存です。

今後も、当社が運営する2つの木質バイオマス発電所を通じ、地域の皆さまと共生するとともに、三重県ならびに林業関係者の皆さまのご期待とご要望にお応えし、当社の企業理念である「社会貢献」（社業を通じた地域社会への貢献）に努めてまいります。

【多気第二バイオパワーの概要】

事業場所	三重県多気郡多気町西山533-20 (多気クリスタルタウン工業ゾーン内)
発電出力	1,990kW
想定年間発電量	約1,630万kWh/年 (送電量1,390万kWh/年、一般家庭約4,600世帯分の年間使用電力量に相当)
燃料種別	木質チップ
燃料使用量	3万t/年程度
CO ₂ 削減量	7,000t/年程度
営業運転開始	2022年10月15日

【お問い合わせ先】株式会社中部プラントサービス IT・広報部 052-679-1205

【多気第二バイオパワー外観】



【多気第二バイオパワー概略地図】

